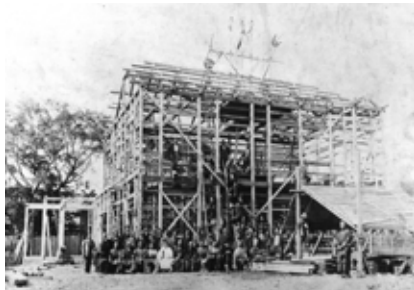


旧生浜町役場庁舎

The Former Town Hall of Oihama

千葉市指定文化財

指定年月日 1994年6月28日



1932（昭和7）年5月3日に
上棟式が行われました

旧生浜町は、現在の中央区から緑区にまたがる地域にあった町です。1889（明治22）年に北生実・南生実・浜野・村田・有吉の5か村が合併して生実浜野村となり、1925（大正14）年に生浜村に改称しました。1928（昭和3）年の町制施行により生浜町が生まれました。

生浜町の誕生を機に、1932（昭和7）年に建てられたのがこの旧生浜町役場庁舎です。

生浜町は1955（昭和30）年に千葉市へ編入されましたが、この建物は生浜支所・生浜地区市民センターとして1992（平成4）年まで使用され、長く地域の人々に親しまれてきました。

木造2階建フランス瓦葺、市内に残る数少ない昭和初期の洋風建築物で、1階は役場、2階は議場となっていました。玄関ポーチ上のバルコニーは明治初期から大正期の郡役所建築によく見られるもので、この建物の大きな特長です。



Foreign Languages



町役場時代の議場を復元展示しています

2023年3月 千葉市教育委員会